幸若かわら版

幸若舞の里づくり会
事務局　橋本守行
電話090-7746-8689

第　３０　号
令和　３年　５月　１日

現代版幸若舞　新曲「左内」発表

第11回越前町芸能祭

現代版幸若舞では、かねてから宗生流剣詩舞道総本部の宗家・中嶋宗聖さん（本会顧問）の指導を得て、新曲「左内」に取り組んできましたが、このほど完成し、さる三月二八日町生涯学習センターで開催された芸能祭で披露されました。

新曲は、幕末の志士で安政の大獄で非業の死を遂げた橋本左内の生涯を描くもので、全国的な琵琶奏者・吉永典子さん（平成一九年日本琵琶コンクール一位入賞）の琵琶と吟詠をバックとして踊り上げました。

これまでの「敦盛」「安宅」につぐもので、新曲は新たに琵琶の演奏を加えて優雅で格調高い曲舞に仕上がりました。（三面関連記事参照）

日吉太鼓とのコラボもありました

令和3年度総会開催中止のお知らせ

きたる５月９日、越前町生涯学習センターで新年度の総会開催を予定していましたが、コロナ感染状況の悪化にともない中止します。総会議決事項の２年度決算や３年度事業計画および予算に関しましては、４月２３日開催の理事会承認をもってかえさせていただきます。（４面記事参照）また、総会当日計画していました幸若舞新曲「左内」の披露などについても、後日あらためて行う予定です。事情ご賢察のうえご了解をお願いいたします。

例会は隔月（偶数月）第2金曜日です

ありがとう山口先生

第91回幸若講座開催

平成二八年「幸若舞の里づくり会」の発足以前の「歴女の会」の時代から続いてきた山口先生を講師とする幸若講座が九一回を数えました。ここ数年は、同氏編著による「越前幸若舞を知る一〇〇項」をテキストとして、毎月一回開催し、会員一五名前後の参加で実施してきました。幸若舞の話題のみならず、我々の知らない在所の逸話なども触れられて、毎回楽しい時間でした。

しかし、同先生も九〇歳を越えるご高齢に達し、講座の講師を続けることが難しいとの申し出があり、残念ながら、同先生を講師とする幸若講座は閉じることになりました。これまでお世話になったことに対し心からお礼を申し上げたいと思います。

なお、せっかく続けてきた講座ですので、形を変えても続けたいとのメンバーの意見もあり、今後どのような運営にするか現在検討中です。（五月の例会は休会とします）

野の花文化賞落選

前号でお知らせしましたように、町教育委員会の推薦を得て、県文化振興事業団の「野の花文化賞」に応募していましたが、去る3月落選の連絡がありました。なお、越前町の「刺し子」指導者・五島万里代さんが受賞されました。

今後の主な予定

５月　９日（日）	令和３年度総会中止
５月２３日（日）	健康ウォーク中止
５月２８日（金）	新幸若講座休会
１０月１１日（月）	信長サミット（劔神社）

幸若佐々生墓地を清掃

恒例の幸若佐々生墓地の清掃をさる四月一一日、会員一一名の参加を得て実施しました。当日は天候にも恵まれ、一年ぶりの清掃に気持ち良い汗を流しました。また、墓碑に花を手向けて供養しました。

令和2年度顧問会議を開催

令和二年度の当会顧問会議が、打波、山口、中嶋の三氏の出席を得て、さる4月9日、朝日コミュニティセンターで開かれました。

顧問からは、もっと行政の協力を得ること、公益財団などから資金・PRの協力を得ることなどのご意見が出されました。

コロナ第４波が猛威

越前町でも感染者が確認され、県内に緊急事態宣言が発表されています。くれぐれもご用心のほどを。

橋本左内 幸若舞に

福井の中嶋さん創作

28日 越前町で初披露

越前町朝日地区が発祥の地とされる「幸若舞」について、県文化協議会会長で宗生流剣詩舞道総本部の宗家、中嶋宗聖さん(72)＝福井市＝が、福井藩士橋本左内の生涯を題材に、新しい曲舞を創作した。同総本部の会員15人が28日、越前町生涯学習センターで初披露する。中嶋さんは「より優雅でゆったりとした曲舞に仕上げた。たくさんの人に見てもらいたい」と来場を呼び掛けている。

幸若舞は、室町中期から江戸初期に流行した日本芸能の一つ。西田中村（現在の越前町西田中）の桃井直詮（幼名・幸若丸）が創始したとされる。織田信長ら多くの武将が愛好したが、同町朝日地区では明治以降に途絶えた。

中嶋さんは同町朝日地区の保存会「幸若の会」の依頼を受け2010年、"現代版"幸若舞を復活させた。これまでに朝倉義景、柴田勝家らをテーマに三つの曲舞を創作。今回は開国に揺れる幕末で、国を変えようと奔走するも、志半ばでこの世を去った橋本左内の生涯を琵琶の伴奏に合わせ語り、和歌、漢詩などで表現した。

中嶋さんは「今後も現代版の幸若舞として多くの作品を残していきたい」と話している。28日は午後1時から。入場無料。問い合わせは同センター＝☎0778（34）2000。（武居哲）

03 326

橋本左内を題材にした幸若舞の新しい曲舞を手にする中嶋さん＝福井市下森田藤巻町

福井新聞令和３年３月２６日記事

令和2年度事業経過及び決算報

実施月日	事　業　名	摘　　要
4月12日	佐々生墓地清掃	
5月10日	第５回総会	中止、書面評決
9月12日	橋本左内パネル展示	町図書館 2Fホール
10月18日	滋賀県近江八幡研修	安土城再建会と交流
10月29日	幸若屋敷跡標柱設置	田島・月田宅
11月29日	忘年会	角鹿宮司講演
1月19日	みやま市交流会	中止
3月28日	幸若舞新曲左内発表	生涯学習センターホール
その他	幸若歴史講座	毎月第4金曜日町図書館年7回
	幸若かわら版発行	隔月奇数月発行、6回

一般会計収入	単位：円	
前期繰越金	21,829	
年会費	120,000	６０名
入会金	0	
町補助金	35,000	
区補助金	20,000	
寄付金	0	
行事参加費	0	
雑入	1	
合計	196,830	

一般会計支出	単位：円	
事務局費	32,218	事務用品ほか
会議費	19,243	総会等
事業費	73,685	
幸若歴史講座	33,500	講師謝礼等
専門部会	26,252	研修旅行など
語り部の会	0	あさひまつりなど
幸若すごいぞ展	3,933	左内パネル展
幸若子供教室	0	朝日小出前授業
観月の夕べ	0	劒神社幸若舞出演
研修会	10,000	講演会
団体加入年会費	5,000	町文協
次期繰越金	66,684	
合計	196,830	

特別会計収入	単位：円	
繰越金	1,023,430	ＦＢＣかがやき基金
町補助金	450,000	ふるさと納税
雑収入	10	利子等
合計	1,473,440	

特別会計支出	単位:円	
佐々生墓地清掃	7,218	１４名参加
幸若かわら版	43,432	６回発行
みやま市交流会	0	中止
新曲左内製作費	312,868	
八郎九郎家模型製作	330,000	
幸若屋敷跡標柱設置	210,440	
幸若舞衣裳補填	301,000	袴等
次期繰越金	268,482	
合計	1,473,440	

令和3年度事業計画及び収支予算

実施月日	事　業　名	摘　　要
4月11日	佐々生墓地清掃	
5月 9日	第６回総会	中止
5月23日	健康ウォーク	中止
7月23日	あさひまつり	幸若舞コーナー広報活動、中止
9月　日	観月の夕べ	劒神社
10月11日	信長サミット	劒神社
10月17日	富山方面研修旅行	
11月　日	総合文化祭参加	生涯学習センター
11月　日	幸若出前授業	朝日小学校
12月　日	講演会＆忘年会	朝寿殿
1月19日	みやま市交流会	
その他	八郎九郎家模型製作	
	幸若歴史講座	毎月第４金曜日、町図書館
	幸若かわら版発行	隔月奇数月発行、６回

一般会計収入	単位:円	
前期繰越金	66,684	
年会費	128,000	６４名
入会金	1,000	
町補助金	35,000	
区補助金	20,000	
寄付金	1,000	
行事参加費	10,000	
雑入	1,000	
合計	262,684	

一般会計支出	単位:円	
事務局費	35,000	事務用品ほか
会議費	50,000	総会等
事業費	171,000	
歴史愛好会	46,000	歴女の会改め
専門部会	30,000	富山研修旅行等
語り部の会	5,000	あさひまつりほか
幸若すごいぞ展	30,000	信長サミットほか
幸若子供教室	20,000	朝日小学校出前授業
観月の夕べ	10,000	現代版幸若舞劒神社
研修会	30,000	リーフレット等
団体加入金	5,000	町文協
予備費	1,684	
合計	262,684	

特別会計収入	単位:円	
繰越金	268,482	
町補助金	600,000	ふるさと納税
行事参加費	1,000	
雑収入	100	利子等
合計	869,582	

特別会計支出	単位:円	
佐々生墓地清掃	30,000	
幸若かわら版	70,000	６回発行
みやま市交流費	350,000	６人参加
橋本左内新曲舞	100,000	新曲披露
舞人形衣装代	200,000	図書館展示
八郎九郎家模型製作	70,000	模型台ほか
予備費	49,582	
合計	869,582	

＊紙面の都合上簡略化していますのでご了承下さい

語り部の会は隔月（奇数月）第2金曜日です